答え 2月21日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



日刊新聞創刊の日にちなんで「新聞クイズ」

【第1問】新聞の1ページ目のことを何という？

① 表紙　**②一面**　③ 目次

その日いちばん大きなニュースがのるページです。「一面トップ」は、いちばん大事な記事のことをいいます。

【第2問】記事の上の、大きな文字のタイトルを何という？

①見出し　② あらすじ　③ はしがき

見出しを読むだけで、何の記事かが分かるように作られています。見出しだけ拾い読みする、という方も多いのではないでしょうか。

【第3問】大きな出来事があったとき、臨時に出される新聞は？

①号外　② 特集　③ 付録

駅前や町中で配られる「号外」。大きな出来事を、いち早く知らせるための新聞です。もらったことのある方もいるでしょう。

【第4問】新聞社としての意見をのせる記事を何という？

① 社長の話　**②社説**　③ 投書

「社説」は、その新聞社としての考えを書いた記事です。新聞によって意見がちがうので、読みくらべるのもおもしろいものです。

【第5問】新聞がお休みで届かない日を何という？

① 定休日　② 祝日　**③休刊日**

休刊日はおよそ月に1回。毎朝新聞を届けてくれる、配達の人たちのお休みの日でもあります。

【第6問】夏目漱石は大学の先生をやめて、ある会社に入りました。どこ？

① 銀行　② 鉄道会社　**③新聞社**

明治40年に朝日新聞社に入り、「三四郎」「こころ」などを新聞に連載しました。新聞小説を楽しみに待つ読者が大勢いたのです。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます